

### 第33回少年の主張福島県大会



市文化センターで9月21日に開催され、佐藤菜美子さん（大越中3年・写真左）、石井茉莉奈さん（都路中2年・写真右）が優秀賞を受賞しました。  
佐藤さん、石井さんは、8月に開催された田村市少年の主張大会中学生の部で最優秀賞、優秀賞を受賞して県へ推薦され、151校14,442人の中から作文審査を通過した16人に選ばれ今大会に出場しました。

### 天まで届け、子どもたちの願い。 -安倍文殊菩薩堂で稚児行列-



船引町文珠地区の安倍文殊菩薩堂で9月25日、例大祭が行われました。  
例年4月29日に行われる例大祭は、震災の影響で延期されましたが、この日、菩薩堂に安置されている文殊菩薩が60年ぶりに開帳され、一目見ようと境内には大勢の見物客が詰めかけました。  
また、杉林の参道にほら貝の音が響くなか、宝くじ助成事業で新調された、きらびやかな平安衣装を身にまとった稚児たちが本堂まで練り歩きました。

※コミュニティ助成事業は、(財)自治総合センターが宝くじの普及広報事業費として受け入れる受託事業収入を財源に、コミュニティ活動に助成を行い健全な発展を図るとともに宝くじの普及広報を行っているものです。宝くじは広く社会に役立てられています。



### 秋の味覚と楽しさ満載 - あぶくま洞秋まつり -



9月24・25の両日、山本譲二歌謡ショー、天津など人気芸人、みちのくボンガーズのお笑いライブ、子どもに大人気のアンパンマンショーほか、鬼五郎幡五郎太鼓の演奏や恒例のビンゴ大会などが行われました。  
期間中、大勢の人が訪れ、さわやかな秋空のもと、あぶくま高原に歓声が響き渡りました。  
また、会場には地元産品をはじめとする多くの模擬店が立ち並び、あぶくまの秋の味覚は好評を得ていました。

### 仮設住宅へ音楽で元気を届ける



「孫」のヒット曲で知られる演歌歌手の大泉逸郎さんが9月7日、船引運動場応急仮設住宅を訪れました。  
大泉さんは会場に集まった皆さん一人一人と握手を交わしながら熱唱。力強い歌声で大きな力を与えてくれました。

元アイドルグループ「フィンガー5」のメンバーカルだった晃さんらが10月6日、船引運動場応急仮設住宅を訪れました。  
晃さんは振り付けを交え往年のヒット曲を披露。会場に集まった皆さんも一緒に歌声を合わせ、熱気に包まれました。